

信州・鹿教湯温泉で

私たちと一緒に

お米をつくりませんか？

旅館の若旦那に、農家さん、
観光協会スタッフ、酒屋さんまで
鹿教湯温泉の皆さんが勢揃い。
実は今年、旅館組合青年部の7名が中心となって、
観光協会&旅館組合主催の
農作業体験と温泉を楽しむイベントを開催します。
田植えから収穫祭まで1年を通じてお米づくりに親しめる
温泉街の新しい取り組みを、自遊人も応援しています！

昨年10月、自遊人オフィスに1本の電話が入りました。

「来年、鹿教湯温泉でお客様と一緒に
お米をつくることになりまして。
11月に勉強会を開くため、岩佐
さんに講演をお願いできないかと」

電話の主は齊北荘の齊藤さん。鹿
教湯温泉とは縁も深く、かつ「お米
づくりのことならば！」とお引き受
けることにしました。

勉強会の参加者は、いつみや旅館、
斎藤ホテル、ホテルかめや、ふぢや
旅館、みやこ旅館、河鹿荘、鹿鳴荘、
かつら旅館、齊北荘の若旦那の計7



名。聞けば、かつら旅館の永井さんと、小宮山さんを始めとする協力してくれる農家さん以外は、年間を通じてのお米づくりは初体験だとか！

「心配しないで下さい（笑）。初心者ですが、気合は十分！」

「信州の風土と水が育む、安全で美味しいお米を食べてほしい！」

「一緒に取り組むことで、新しい発見がある、絆が生まれるはずですよ」と、熱いコメントが続々。そこで岩佐も「体験イベントとなると大変ですが、鹿教湯温泉は東京・名古屋からのアクセスもいいし、自然も豊富、なにより温泉が抜群！きつと上手くなりますよ」とアドバイス。勉強会は幕を閉じました。それから2ヵ月後の今年1月、再び電話が。

「内容が決まりました！協力してくれる農家さんも増えたので、夢はでっかく酒米も育てよう！」

若旦那の熱い思いがこもったイベントの始動ということで、自遊人もお手伝い。少しだけですが誌面で紹介します。（詳細は電話・HPで）

第一弾は6月2日（土）の「田植え」。

写真のこの田んぼがお米づくりの体験の場です。温泉街の皆さんはとにかく明るくて、にぎやかなイベントになること間違いなし。農作業で汗をかいた後は、素晴らしい温泉も待っています。ぜひお宿に一泊して、名湯をたっぷり、のんびり満喫してください。お友達、ご家族でどうぞ「応募を！」



私もお手伝いしました！

丸子広域共同グリーンツーリズム推進協議会
鹿教湯温泉発！
お米のお兄さんプロジェクト☆
 Maruko Green Tourism

■日程&イベントの概要

【田植え】6/2(土) ※雨天決行
 手植えと田植機の比較。
 作業終了後、交流センターで昼食。
 【草取り】7月14日(土) ※予定
 カマによる手作業とピーバーの比較。
 作業終了後、溪流沿いでバーベキュー。
 【稲刈り】10月6日(土) ※予定
 カマによる手作業とバインダーの比較。
 ハゼ掛け。終了後、交流センターで昼食。
 *体験開始時間はいずれも10:00~(終了は14:00頃の予定)
 *10月8日(祝)に「オータムフェスタ」として商工観光祭&収穫祭を予定(参加費無料・実費)。

■参加費：一律4,000円(子供は半額)
 *昼食代、保険料を含みます。
 ※内容等は変更する場合があります。
 最新情報はHPで確認、または電話にて問い合わせを。

■詳細&申し込み
 鹿教湯温泉観光協会(0268-44-2331)、またはHP(www.kakeyu.or.jp)にて。